

SEINAN Spirit

特集 SEINAN VOICE

学生たちの「今の声」を聞きました!



No.
216
西南学院大学
2021 Spring

SEINAN Spirit

No. 216

2021 Spring

2021年3月12日発行(季刊誌)

編集／西南学院 総合企画部 広報・校友課 〒814-8511 福岡市早良区西新6-2-92

発行／西南学院大学



公演の本番に
向けて
リハーサル!

シーズンオフの
冬こそしっかり
体力づくり!

生活困窮学生に対する経済支援について(お願い)

本学は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、家計急変等の経済的事情により、学業・学生生活の継続に支障が生じた学生を支援することに決定しました。これに伴い、2018年度から実施している恒常的募金事業『西南学院大学サポートーズ募金』のうち、大学給付奨学金を指定してご寄付いただいた場合、当該ご寄付を「西南学院大学緊急支援特別奨学金」の原資とさせていただきます。

経済情勢が不安定な中、皆さんにおかれましても大変な状況と推察されますが、何卒、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

寄付の
方法に
ついて

* 振込用紙を使用の場合 *

所定の払取扱票の使途選択欄で
「大学給付奨学金」にチェックをつけ、
備考欄に「コロナ対策」とご記入ください。

※払取扱票をご希望の方は、広報・校友課までご連絡ください。

* ホームページからの申し込みの場合 *

寄付金の使途の選択欄で
「大学給付奨学金」を選択し、
使途の詳細を入力する欄に
「コロナ対策」とご入力ください。

西南学院大学サポートーズ募金については、ホームページをご覧ください。

[<https://www.seinan-gakuin.jp/supporters/>] 西南学院大学 募金



【寄付に関するお問い合わせ先】
総合企画部 広報・校友課

TEL: 092-823-3248
E-mail: koyu@seinan-gu.ac.jp

【奨学金に関するお問い合わせ先】
学生支援部 学生課

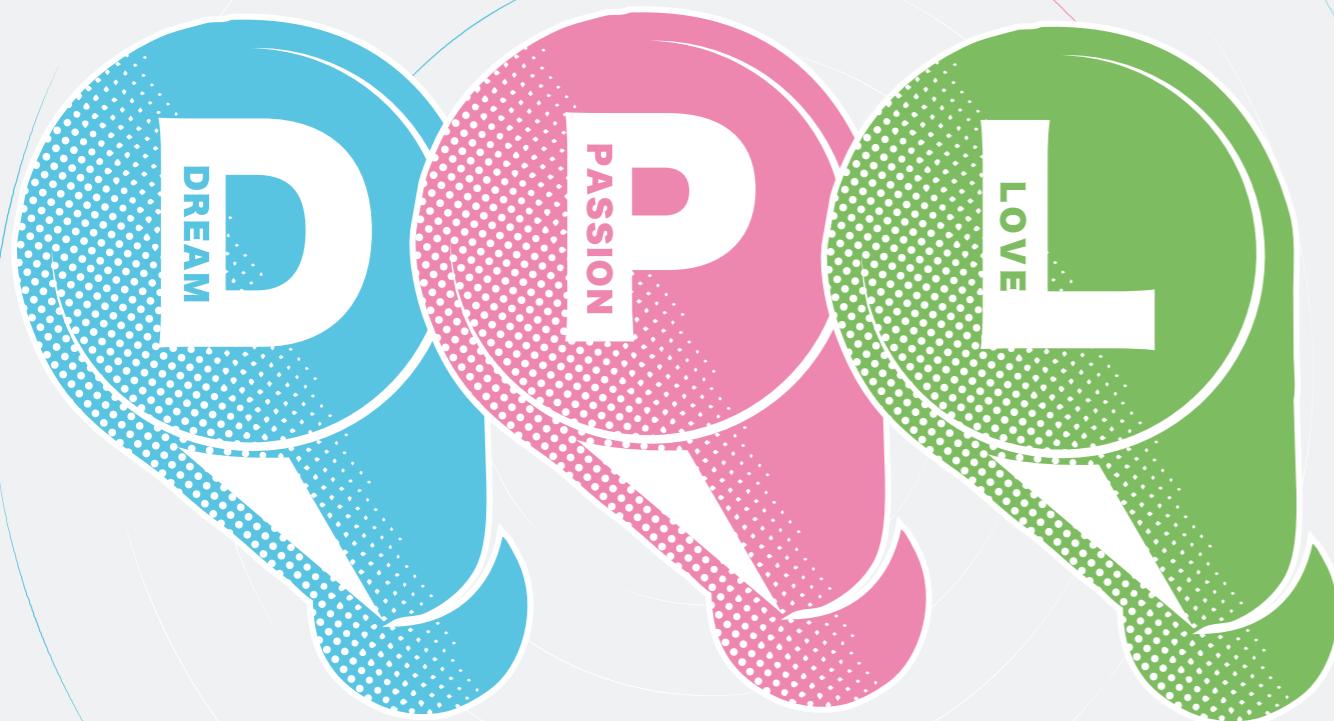
TEL: 092-823-3312

西南学院大学

Inspiring you
心と知を紡ぎ、世界へ

特集

SEINAN Voice



4月から新年度が始まります。

新入生は初めての学生生活への期待と不安に

胸をふくらませているかもしれません。

今号では、「DREAM」「PASSION」「LOVE」の3つのテーマで、

学生たちの声「SEINAN VOICE」を紹介します。

学生たちの声をヒントに、

皆さんも「DREAM」「PASSION」「LOVE」について

考えてみてください!



CONTENTS

02

[特集] SEINAN VOICE

09

西南学院大生、熱中の日々 今、私は、

商学部商学科 2年
小中 健藏さん

11

MY ANSWER

経済学部経済学科 山村 英司教授
国際文化学部国際文化学科 尹 芝惠准教授

13

就活サポート

就活成功の秘訣を探る!
内定者座談会

15



国際文化学部国際文化学科 3年
瀧田 琢磨さん

16

Before→After 一歩前へ。

経済学部経済学科 3年
古川 奏さん

17

知の原点

人間科学部児童教育学科
倉元 綾子教授

18

ここにちは先輩

Healthy Choice 合同会社 代表
産業医
神野 範子さん

19

NEWS & TOPICS

教授のヨノナガ考
商学部商学科
小川 哲彦教授

23

INFORMATION

25

決断ターニングポイント!

福岡市立西高宮小学校 教師
古庄 雄登さん

雲の柱
火の柱

#113

「西南学院大学の 好きなところ」

先日、学長室に二人の来客がありました。一人は退職後に東京から福岡に引っ越してきた方、もう一人は西南学院高等学校と西南学院大学の卒業生でした。

面会中は、西南学院大学で学んだことや、西南学院中学校卒業生の中村哲先生との出会いについての話などに花が咲きました。また、西南クロスプラザ、拡張されて広々となった歩道、博物館で開催されている展示会についての話など、現在の西南学院大学の整った環境について、お褒めの言葉をいただきました。

その上で、「学長は、西南学院大学のどんなところが好きですか」という質問をもらいました。Spirit春号の特集でも触っていますが、私の「西南学院大学の好きなところ」とは、まず「学生の積極的な姿勢」です。意欲的に学習し、熱心に課外活動に励む学生たちの姿を見るのが、とても好きです。それと同時に、教員たちの研究活動および学生へ提供する教育活動への取り組みについても心から敬意を抱いています。さらには、教職員と学生の一体感や奉仕の精神を大切にしているところも大好きです。

3月をもって、県立っていく学生や退職する方々にも、西南学院大学の好きなところを心に刻んで、これからも活躍していただきたいと思います。そして、4月に本学に入学する新入生や新しく加わる教職員の皆さんには、それぞれに「西南学院大学の好きなところ」を見つけていただくことを望んでいます。

学長 G.W.バークレー

さえき かおり
佐伯 香織さん文学部外国語学科英語専攻4年
(西南学院高等学校出身)

研究を通して社会に貢献する。 4年間の学びで見つけた目標です。

高 校時代、ニュースでシリア難民の過酷な現状を知り、将来は大学院に進学し難民問題について研究したいと考えていました。この目標を実現するため、英語専攻では友人たちと切磋琢磨しながら英語力や国際感覚を磨き、進路を模索していました。3年次からは難民問題と関わりのある国際法を学ぶため、学部の枠を超えて法学部の授業を聴講させてもらい、自分の興味関心がどこに向かっているのかを考える日々を過ごしていました。

そうした中、京都大学大学院のオープンキャンパスに参加したところ、日本では既に難民問題をテーマとした研究が広く行われていることを知りました。他方、シリアと密接な関係があるイスラーム世界には、まだまだ面白いテーマがあることを教わり、私の興味を最も引きつけた「マレーシアのイスラーム的な金融経済」を研究テーマに決め、この研究ができる京都大学大学院を目指すことを決めました。

目標が決まれば、あとはそこに向かって努力あるのみです。「私

は京都大学の大学院に行きます!」と周囲に宣言し、プレッシャーを力に変えました。もちろん思うように勉強が進まない時もありましたが、「これは必要な苦しさだ」と自分を鼓舞しました。その結果、先生や友人、両親の支えのおかげで無事京都大学大学院に合格できました。

大学院では、難民問題を直接研究することはできませんが、私の難民問題への関心が薄らいだ訳ではありません。多角的にイスラーム世界を研究することを通して社会に貢献したいと考えています。

皆さんは、西南学院大学でどんな夢を目指しますか? 実現不可能と思うような夢も行動しなければ、ずっと夢のままで。ためらわず、チャンスを逃さない。ぜひ夢に向かって挑戦してみてください。



DREAM

実現したい夢を持って
チャレンジする学生にクローズアップします!

02

なかがわ はやと
中川 隼翔さん商学部商学科2年
(香住丘高等学校出身)

日本の魅力を 海外に伝えたい。



西 南学院大学は、キャンパスも授業も国際色豊かです。1年次の英語の授業では、海外出身の先生方が母国の街や文化について魅力的に紹介してくれたことが印象的でした。また、ゼミの王忠毅教授からは、文化や環境が異なる人と触れ合い、自分の世界を広げることの大切さを常日頃から教わっています。そうした中で芽生えたのが、「日本の素晴らしいを海外の人に伝えたい」という夢です。

そのスタートとして取り組んだのが、台湾にある東吳大学の学生と共に行うビジネスプランの作成でした。ミーティングはオンラインで行い、会話も全て英語です。時差や英語でのコミュニケーションに苦戦しましたが、活発に意見やアイデアを出し合うことで、お互いを「パートナー」として認め合う関係を作ることができ

ました。また、新規ビジネスプランとして提案した、サドルとハンドルを温められる「自家発電自転車」に対しても、良い評価をいただくことができ、自分が満足のいく結果を残せたと手ごたえを感じています。

しかし、まだまだ夢の実現のための課題はたくさんあります。次のステップとして、韓国への留学を目指しています。留学したら、勉強はもちろん、日本の魅力について韓国的学生に発信したいです。福岡であれば、太宰府天満宮や豚骨ラーメンなど、留学先で紹介したい日本の魅力について今のうちから自分なりに考えています。また、海外から日本を見ることで、新たな日本の魅力を見発見できるのではないかと楽しみにしています。



学生が共に成長しあえる。
それが、ゼミの力です。

ゼミは、自分を高め、学生が共に成長しあえる場だと思います。ゼミの中では、学生の主体性を大切にしながら進められるように心掛けています。ディスカッションや研究を通して、何を発見できるか。その発見を自分の言葉で周りに発信できるようになった時、学生の成長を実感します。時には、学生の発言や研究の着想から、こちらがハッとさせられることもあります。そのように学生が成長していく姿を見ると感動します。それくらいゼミには熱中できる魅力があり、私自身も熱中できるものなのです。



VOICE 05

人間科学部心理学科
いのうえ くみこ
井上 久美子 准教授

九州大学大学院人間環境学府
博士後期課程単位取得退学。
博士(心理学)。研究分野は発達心理学。



ゼミで
努力する自分を
好きになれた。

VOICE 06

おがた ゆき
緒方 佑紀さん

人間科学部心理学科4年
(福岡中央高等学校出身)

「学生生活で頑張ったことは何ですか?」と質問されたら、私は「ゼミ」と答えます。ゼミの面白さは、自分の興味のある学問分野をとことん追求できることです。子どもと関わることが好きな私は、井上ゼミで発達心理学を研究しています。ゼミでは、ゼミ生全員の研究を皆で考察し、それぞれの学びに還元することを大切にしています。主体的に学ぶことが苦手だった私も、何事にも一生懸命に取り組む仲間に刺激され、貪欲に努力する自分に変わることができました。卒業論文では分析方法に悩むこともありましたが、仲間のアドバイスを参考に、納得のいく論文を書き上げることができました。スポーツやボランティア以外にも、学業で得る達成感もおすすめですよ。



仲間と共に
舞台を作り上げる。
それが演劇の醍醐味。



VOICE 03

むらかみ しょうたろう
村上 将太朗さん

法学部法律学科3年
(福岡西陵高等学校出身)

PASSION

「学生時代の“今”しかできないことを楽しもう!
好きなことに“熱中”する学生、教員を紹介します!

スランプを乗り越えて
弓道がもっと好きになった!

VOICE 04

しのの ゆうき
新野 雄貴さん

法学部法律学科2年
(西南学院高等学校出身)



弓道の魅力は、調子が良い時も、悪い時も結果が見えることです。実は、1年次の時、スランプに陥って思うようにに中てることができない時期がありました。高校時代から続けてきた弓道を辞めようと思ったこともありますが、これがラストチャンスと、今までの自分のやり方を全て捨て、一からフォームを作り直しました。その結果、スランプを脱し、試合のメンバーに選ばれるまでに成長することができました。また、この経験で緊張を楽しめるくらいに度胸が付いたように思います。今年は上級生として後輩を引っ張り、団体戦で優勝することが目標です。

**VOICE
14****みくも すずか
三雲 涼花さん**文学部英文学科3年
(九州産業大学付属九州産業高等学校出身)

図書館1階のカフェで買った抹茶ラテを片手に、5階の静かな空間でファッショントピックやアート系の本や海外の写真集を見る時間が気に入っています。また、海外経験が豊富な教授も多く、授業の合間にしてくれる海外の話をいつも楽しみにしています。

**VOICE
18****たなべ まな
田辺 真菜さん**人間科学部児童教育学科1年
(宮崎大宮高等学校出身)

学生も、職員の方もみんなの笑顔があふれるアットホームな雰囲気。

西南学院大学のアットホームな雰囲気が大好きです。学生はもちろん、職員の方もいつも笑顔で、働いている方にとっても良い場所なのだと感じます。ランチでよく行く生協食堂の方も気さくに話かけてくれるので、私も自然と笑顔になれます。

**VOICE
17****G.W.バークレー学長**

学生の皆さんの積極性、自主性にはいつも感心しています。特に、コロナ禍では皆さんの前向きな姿勢に私たち教職員もたくさんの勇気をもらいました。でも、もしも落ち込んだ時には、キャンパスをゆっくり歩いてみてください。美しい緑が心を癒やしてくれるはずです。

**VOICE
13****のうみ たいせい
能美 泰成さん**人間科学部社会福祉学科2年
(東福岡高等学校出身)

様々なボランティアに挑戦できる!

自分の視野を広げたい人は、ボランティアに挑戦してみませんか? 私もフィリピンでのボランティアに参加し、幸運は「物質的な豊かさ」だけを指すではないことを感じました。ボランティアセンターに行けば、様々なボランティアを紹介してもらえます。興味のある人はぜひ!

**VOICE
08****なかはら りえ
中原 理絵さん**人間科学部心理学科1年
(龍谷高等学校出身)

教員との距離が近く、興味が広がる楽しさを実感しています。

**VOICE
07****かまち りんたろう
蒲池 琳太郎さん**国際文化学部国際文化学科4年
(筑前高等学校出身)

歴史や美術に興味がある人は、西南クロスプラザの隣にある西南学院大学博物館がおすすめです。レトロな雰囲気の建物では、キリスト教に関する貴重な資料が展示され、知的好奇心をくすぐられます。県内外の美術館、博物館の情報も得られ、見聞が深まること間違いなしです!



西南学院大学博物館は
知的好奇心をくすぐる
穴場スポット!

**VOICE
15****あおやま あい
青山 愛さん**商学部商学科3年
(福岡西陵高等学校出身)

友人と過ごす何気ない時間が楽しい!

キャンパスライフの中で私が一番好きな時間は、友人と過ごす何気ない時間です。ランチを食べて、おしゃべりをして、大笑いして。何の変哲もない日常のありがたさを、コロナ禍で改めて実感しました。残り1年のキャンパスライフを満喫したいと思います!

**VOICE
09****しげとみ さき
重富 咲妃さん**外国語学部外国語学科1年
(博多青松高等学校出身)

西南学院大学に入学して驚いたのは、言語教育センターが非常に充実していることです。TOEICやIELTS英語教材をはじめ、英語の情報誌やDVDなども豊富です。英語を勉強したい時はもちろん、勉強モードでない時も、ここに来れば様々な方法で英語に親しむことができます。

**LOVE**

あなたが思う

西南学院大学の魅力は何ですか?

「西南学院大学のココが好き」を
様々な人に聞きました!

一度食べればやみつきに!
私のカツ丼ランディングで
常に上位の美味しさ!

ランチに迷った時は
西南クロスプラザの
カツ丼で決まり!

**VOICE
12****はまだ のえ
濱田 乃瑛さん**法学部国際関係法学科3年
(玄界高等学校出身)

1限目から授業を頑張った時のランチは、西南クロスプラザのカツ丼、またはカツカレーです! 衣がサクサクで、ペロッと完食しちゃいます。そして、お腹を満たした後は図書館へ。自宅よりも集中できるので、テスト前に必ず図書館で勉強しています。

**VOICE
11****なかぞの こうたろう
中園 康太郎さん**法学部法律学科4年
(久留米高等学校出身)

西南クロスプラザの「カツ丼」は、街の名店に引けを取らない美味しさで、私のカツ丼ランディングでも上位に入ります。まだ食べたことのない人はぜひとも食べてほしい一品です。

**VOICE
10****たかじた ひろ
高下 比呂さん**経済学部国際経済学科3年
(福岡大学附属大濠高等学校出身)

しばらく食べてないと食べたくない味、それが西南クロスプラザの「カツ丼」です。ボリュームもあって、コスパも最高です。また、図書館や言語教育センターには映画のDVDが豊富に揃っているので、昼食後の映画鑑賞もおすすめです。



一度食べればやみつきに!



田尻グリーンフィールドでの練習の様子。週4日の全体練習のうち週3日はここで活動しています。練習風景などをYouTubeやInstagramといったSNSで定期的に発信し、広報活動も積極的に行ってています。



数の違いによって効率よく筋肉をつけ、体を大きくするだけでなく瞬発力も鍛えることで、野球に最適な体型を目指しました。それと同時に、打撃フォームも一から見直し、大学のレベルに対応できるよう試行錯誤しました。その結果、体重と筋肉量は順調に増え、自分のバッティングにも良い変化が見えてきました。春季リーグでは良い成績を残したいと意気込んでいた矢先、新型コロナウィルスの感染拡大の影響により、試合はもちろん、練習も自粛という事態に…。野球ができるないもどかしい日々が続きましたが、気持ちだけは切らさないよう毎日自主練に励みました。3ヶ月ほど続いた自粛期間を終え、再びグラウンドに立った時、またチームで野球ができる喜びを強く噛みしめました。

そして、待ちに待った秋季リーグが開幕。第1戦目の1打席目でまさかのホームラン！これが大学の試合で初めてのホームランでした。もともとホームランバッターではなく、自分でも驚きの一打。この時、飛躍的なパワーの向上を目にして感じ、トレーニングの成果を実

感しました。その後も好調を維持し、リーグ戦終了後には、「最多本塁打者賞」「優秀選手賞」「ベストナイン賞」を受賞することができました。また、侍ジャパン大学代表候補選手にも選出していただきました。もちろん、自分の努力だけでこの成績を残せた訳ではありません。その裏には、監督をはじめ、学生コーチやサポートマネージャーなど、多くの方々の支えがありました。大学日本代表候補に選ばれたときには、チームのみんなが心から喜んでくれました。選手としてでくれる仲間や、自分以外の誰かのために汗を流してくれるスタッフ。みんなの思いも背負って、バッターボックスに立っているのだと改めて感じ、胸が熱くなりました。



これからトライしたいこと



野球と同じ熱量で学生の本分にも取り組む。

商学部の福浦ゼミに所属しています。ゼミでは、プレゼンテーションや、グループディスカッションを通して、簿記や税に関する知識や見識を深めています。野球も、学生の本分である勉強も、どちらも100%で取り組めるよう頑張ります。

西南学院大学のここがいい！

生協食堂のご飯がおいしいところです。ミールカードを利用し、ほぼ毎日昼食をとっていますが、何を食べてもおいしく、全く飽きません！おかげで体重も順調に増加し、体づくりにも非常に役立っています。運動部の学生にとってなくてはならない存在です。

#08

西南学院大生

× 硬式野球

商学部商学科2年
小中 健蔵さん
(九州産業大学付属九州高等学校出身)

小学4年生から野球漬けの毎日を送る。昨年、侍ジャパン大学日本代表候補選手に選出される。今年はチームスローガン「乾坤一擲～100年目の覚悟～」を胸に、組織力を生かし、大学野球日本一を目指す。

創部100周年、目指すは日本一。

今、私は、

西南学院大生、熱中の日々
学業に加え、スポーツやボランティアなど、様々な活動に熱心に打ち込む、学生の日常に密着。輝く姿の裏側にある努力と苦悩、そして熱い思いを、今ここに。

高校野球と大学野球の違いに自分の力不足を痛感。

高校野球県大会の決勝戦。夢の甲子園の舞台まであと一歩のところで敗戦し、悔しい思いをしました。その苦い経験から、「このままでは終わらない」と、大学でも野球を続けることを決意しました。その後、進路選択のタイミングで西南学院大学の硬式野球部が九州六大学野球秋季リーグ

で優勝したことを知り、勢いのあるチームで野球をしたいと、入学を希望しました。

入部直後は、高校野球と大学野球の圧倒的な差に戸惑いました。ピッチャーの球のスピードやキレ、コントロール、全てが段違いでした。幸運にも1年次の秋季リーグでほぼ全試合に出場させてもらいましたが、個人成績は振るわず、実力不足を痛感しました。そこで、まずは速い球に負け

ない体づくりが不可欠と思い、毎日の食事とトレーニングを見直すことから始めました。

2年次の秋季リーグで挽回。
長打も打てるようにな！

食生活は、1年次に受けたアスリートフォードマイスターの講義で得たことを復習しながら改善しました。ウェイントトレーニングを行う際も、負荷や回



Q

人は、何のために働くのですか？

国際文化学部 × 経済学部

MY ANSWER

社会や時事問題に関する素朴な疑問に、2人の教授が答えます。それぞれの専門領域から導き出された「マイアンサー」とは？きっとあなたの知の扉を開いてくれるはずです。



経済学部経済学科 山村 教授の MY ANSWER

「労働は苦役だが、生活の糧を得るために働く」というのが伝統的な経済学の考え方ですが、行動経済学では、「生きることに価値を付加するため働く」と考えます。

驚くべき結果が明らかになっています。では、働くことは本当に苦役なのでしょうか？ここで、経済行動について心理学を交えて分析する行動経済学の視点で考えてみます。例えば、会社で昇進した場合、人は幸せな気持ちになり、その幸福は持続します。一方で、失業すると不幸な気持ちになります。これが所得の減少のみによるものであれば、同等以上の所得を得られれば、再就職できて所得も前職と同じになったとしても、失業で傷つけられたプライドは元には戻らないことも明らかになっています。

つまり、行動経済学においては、働くことは苦役ではなく、むしろ「尊厳」や「生きる価値を高める行為」といえます。金銭がもたらす幸福は一時的なものですが、尊厳や生きがいは持続的に幸福感を高めるのです。

「就職」は、社会に出て働くためのスタートに過ぎません。都度、直面する社会の変化に対応していくには、「未来に変化はつきもの」という心構えが大切です。さらに、働くことへの価値、やりがいを見極めることができます。そのためには、まずは社会に出て働くこととして、働きながら「自分らしさとは、何か」と考えてください。良くも悪くも、社会に出て働くことです。「自分」という人間が見えてくるはずです。その中で、しっかりと自分と向き合ってください。そうすれば、自分が働く中で大切にしているもの、自分に合った働き方が自ずと見えてくるでしょう。

事実、私が学生だった30年前と比べてみても、その変化は明らかです。安泰といわれていた金融機関の統廃合や、インターネットの普及による出版業界やテレビ業界の業績悪化は予想もしていませんでした。一方、WEB業界など新たに生まれた産業があることも確かです。

また、経済学の視点から今後を予測すると、労働市場の流動化は間違いなく進むといわれています。従来のようにつの会社で定年まで働くケースは確実に少なくなり、転職や学び直しをしながらキャリアを積むという流動的なスタイルが世の中に浸透するでしょう。

そこで、私は、行動経済学の視点で、これまでの経済学の考え方を振り返りたいと思います。それは、行動経済学の視点で、これまでの経済学の考え方を振り返ります。行動経済学によると、人間は、自分の行動によって得られる報酬（報酬）と失敗（懲罰）の両方を考慮して行動を選択します。つまり、行動経済学者によると、人間は、自分の行動によって得られる報酬（報酬）と失敗（懲罰）の両方を考慮して行動を選択します。

● 働きながら、自分自身の働き価値をみつけよう。

学生の皆さんには大学卒業後、約40年という年月を働くことになります。恐らくその間に、私たちが想像しないような社会の変化が起こるでしょう。

● 一所懸命働くからこそ、その後の娛樂が楽しかった

江戸時代

皆さんは、「ハレ」と「ケ」という言葉をご存じですか？この言葉は、1600年代の初め、宣教師が発行した日本を紹介する書物にも書かれていた言葉です。

「ハレ」は非日常、「ケ」は日常を意味します。江戸時代の庶民の暮らしを、日という短いスパンで見ると、「ハレ」は芝居や落語を楽しむ趣味の時間、「ケ」は働く時間にあたります。さらにはそれ以外の日常を指します。このように、江戸時代の人たちは「ハレ」と「ケ」を分けることでメリハリのある生活をしていたと考えられています。

● 自由に職業が選べる
今だからこそ、前向きに挑戦してほしい。

今でこそ、趣味を仕事にしている人を目にはしますが、実は江戸時代にも「大好きな浮世絵を仕事にしたい」と

そこまで苦に思つていなかつたように思います。

むしろ、彼らは、「ハレ=趣味、娯楽」のためだけに「ケ=仕事」を頑張つていたのではなく、働くこと自体に「やりがい」や「生きがい」を求めて「所懸命に働いていたのではないか」といいます。恐らくその間に、私たちが想像しないような社会の変化が起こるでしょう。

● 働くこと自体に「やりがい」や「生きがい」を感じるからでしょう。

「ハレ」によって庶民文化が栄えたと「ケ」が大きく関係しています。庶民が歌舞伎などの娯楽を楽しんでいた時間が、まさに「ハレ」の時間だったからです。

江戸時代の人たちは、働くことを見えるかもしれません。しかし、江戸時代の人たちは、働くことを

武士から浮世絵師に転身する人たちがいました。しかも、お金に困っている下級武士ではなく、武士のトップクラスである旗本でありながらも、その立場を捨てて浮世絵師の道を選んだ人もいました。単に「働くこと=お金、名譽」ではなく、自分が最もやりがいを感じられるものを仕事を選ぶ人がこの当時にいたことに驚きます。

一方、最近の若い人たちからは、「やりたいことがない」という声を聞きます。そう話す学生の多くは、「頑張っても無理だから」「どうせ失敗するから」との理由を言っています。しかし、「無理や失敗」は、実際に頑張つてこそ言える言葉だと思います。まずは、何事もチャレンジしてみることです。



国際文化学部国際文化学科
尹 芝 惠 准教授
広島大学大学院
社会科学研究科博士課程単位取得退学。
研究分野は日本美術史、
日韓比較文化。



経済学部経済学科
山村 英司 教授
東京都立大学大学院
社会科学研究科経済専攻博士課程修了。
研究分野は行動経済学、
経済発展論。

珍しく、庶民文化が花開いた時代です。例えばヨーロッパのオペラが貴族によって発展したのに対し、江戸時代に流行した歌舞伎や浮世絵、落語などは、般庶民によって発展したものでした。そして、江戸時代の庶民文化がこれまでまでに栄えたことにも、「ハレ」と「ケ」が大きく関係しています。庶民が歌舞伎などの娯楽を楽しんでいた時間が、まさに「ハレ」の時間だったからです。

江戸時代の庶民文化が発展したのも、當時の人々が一所懸命に働いたからであります。それは現代の私たちにも通じることです。

● 国際文化学部国際文化学科 尹准教授の MY ANSWER

国際文化学部国際文化学科 尹准教授の MY ANSWER

Before ⇒ After 一歩前へ。

西南学院大学の教育支援プログラムを通じて、新しい自分を見つけた学生の物語をbefore・afterで紹介します。

プログラム名

「国際キャリア演習」

ふるかわかな
経済学部経済学科3年 古川奏さん（明治学園高等学校出身）

性別や国籍でボーダーラインを引かない。自分の意識を変える経験が、新たな夢への第一歩に。

< 「国際キャリア演習」とは >

実践的な学びを通してグローバル経済を生き抜く力を醸成する。

経済学部の学生がグローバル経済を生き抜くための基本的な能力を身に付けると同時に、学生自身がキャリアプランを考えるためのプログラムです。まず、事前研修では、異文化コミュニケーションやプレゼンテーションの手法、滞在予定地域の経済・社会情勢などを学びます。その後、「海外研修/インターンシップ」または「海外ボランティア」を選択して学びを実践的に深めます。さらに、帰国後は報告会を開催し、今後参加を検討する学生とも情報を共有しています。



ホームステイ先のホストファミリーと



シアトルにあるアマゾン本社

教育支援
プログラムの
流れ

1

教職員が学生の「学びのフィールド」を広げるプロジェクトを構築します。

2

各プロジェクトにおいて参加者募集が行われ、学生は自主的に申し込みをします。

3

各プロジェクトにおいて、取組みが実施されます。

4

各プロジェクト実施後は、レポート作成や成果報告会等が行われます。

5

各プロジェクトに参加することにより、学生は多様な能力を身に付け成長します。

« Southern New Hampshire University »

留学先協定校

サザンニューハンプシャー大学
[アメリカ]

留学期間:2019年9月～2020年3月



ニューハンプシャー州最大都市・マンチェスターに位置する私立大学。2012年に全米ビジネス誌『Fast Company』にて世界でも最もイノベーティブな企業トップ50(12位)に選出(大学では唯一)。

授業やクラブ活動で培った

「自分」を知ってもらう術。

留学を志したきっかけは、自国では学べないことを客観的な視点で学びたいと思ったからです。無意識に自分の当たり前になっていた考え方や価値観から一度距離を置き、日常とは違う世界に飛び込んでみたいと思いました。

現地の授業の大半は、会話を主体に進んでいます。一つの課題に対し、学生一人ひとりが自分の意見に自信を持って発表します。意見に相違があった場合も、違いを肯定的に受け取りながら、歩み寄る現地の学生の姿に刺激を受けました。

学業以外では、サッカークラブの活動に参加。週2回の練習に加え、週末には試合にも出場しました。遠征の時はバスに2時間ほど揺られ、試合終わりにはみんなと街を観光するなど、幼少期から続けてきたサッカーを通して距離を縮めることができたと思います。しかし、日本人は欧米人と比べて体格負けすることもあり、当初、チームの中でも私が仲間だという認識は薄かったです。ただ、私がもともとオープンな性格だったことと、プレーが認められたことで良い方向に変わりました。授業と同じく、自分という存在を認めてもらうには、自ら発信することが必要だと実感しました。



数値では測れない経験値。

許容範囲が広がれば可能性も広がる。

サッカーコーチやルームメイトなど、留学先でも友人が増えてきた頃から、自然と語学力も向上してきました。TOEICは630点から800点に、TOEFLも48点から83点にアップしました。言語の上達に比例して、留学の中盤からは内容の濃いコミュニケーションもとれるようになりました。

また、留学中は、宗教や文化、趣味嗜好などが異なる友人たちと関わる機会が多くありました。その時、今までの自分が、自分の価値観だけで物事を測り、多くのことを知らず知らずのうちに拒絶していたことに気付きました。多様な価値観に触ることで、自分と異なるものでも受け入れる寛容さを学びました。以前よりも、その人の言動の裏にある文化的、社会的背景を考えられるようになったと思います。

私は「許容範囲=可能性の広さ」と確信しています。自分の常識の「外側」に興味を持てるようになった今、この感覚を大切にし、常に自分をアップデートしていくたいです。



Question
Q1 留学先の大学の雰囲気を教えてください。

人文社会科学系の幅広い学部で構成され、特にITの分野ではインドや中国などアジア圏の学生も多数在籍しています。大学の規模も比較的コンパクトで寮生も多いことから、学生間の距離が近く、クラブ活動や仲間内でのパーティーも盛んです。



Question
Q2 何を学びましたか？

「国際政治学」「メディア論」「国際社会問題」「アメリカ史」の4科目を受講しました。中でも印象的だった「メディア論」では、SNSなどにおけるメディアリテラシーを学び、FacebookやTwitterの本拠地であるアメリカで学ぶにはとても意義のある科目でした！

Question
Q3 留学中の印象的なエピソードはありますか？

一度だけですが、友人と出かけたダンスクラブでトラブルに巻き込まれました。結果無事でしたが、どこかで「この街は安全」と油断していたと思います。一見平穡に見える街でも、その裏には社会の暗い部分が少なからず存在することを改めて感じました。

私の留学
~STORY~

世界がキャンドルズ

国際文化学部国際文化学科3年 澄田琢磨さん（筑前高等学校出身）

知の原点

教授が日々研究している専門分野との出会いは何か。研究の原点を探り、教授の学生時代の思い出とともに研究への思いを紹介します。

vol.8

人間科学部児童教育学科

くらもとあやこ

倉元綾子教授

国立奈良女子大学家政学部食物学科卒業。同大学院家政学研究科食物学専攻修了。修士(家政学)。大阪市立大学大学院医学研究科生理工系専攻生化学修了。博士(医学)。専門分野は家政学、家政学原論、家庭科教育・若者の食生活。

研究の原点

「女性が活躍できる社会にしたい」という使命感が家政学を選ぶきっかけに。

「男に生まれていれば良かったのに」と両親に言われた幼い頃の経験や、「女性であるがゆえに、頑張っても正しく評価されない」状況に苦しんでいた女性教師の言葉が影響し、いつの頃からか「女性が活躍できる場を広めたい」という使命感を抱くようになりました。

大学で「家政学」という学問を選んだのも、女性が活躍できる分野であることが第一の理由でした。次第に家庭や社会の問題を多面的かつ包括的に考察する家政学が非常に面白くなりました。そして、家政学の研究者として男女問わずジェンダー平等な社会を目指すことを決めました。

私が在籍していた大学院では博士号を取得することができなかったため、他の大学院で医学の博士号を取得した後、家政学の道に戻り、現在に至ります。

皆さんは「研究」は「一人でコツコツ」と想像するかもしれません、私の場合、多くの人に出会い、励まされ、助けられてきました。そうした出会いがあったからこそ、今まで研究を続けることができたと感じています。



家庭や人生に関わる問題を「教育」を通して

解決へ導いていく。

現在の研究

の研究分野である「家政学」は、アメリカで約120年前に「ホーム・エコノミクス」という名称で成立した学問です。「人々の生活を「教育」を通じて改善する」という哲学のもと、アメリカを中心と発展しました。その背景には、経済成長に伴う女性の社会進出が大きく影響していました。それまで家庭の中で家事や子育てなどを担っていた女性が外に働きに出たことで、家庭生活をどのように営んでいくか。この問題をきっかけに、家庭生活に関わる知識や技術を学ぶ教育が求められ、アメリカの女性たちによって家政学という学問が確立され、戦後、アメリカから世界に広がりました。

現在の家政学の研究対象は、衣食住や育児などの家庭生活から人の一生に関わることまで多岐にわたります。その中でも、私が主に研究対象としているのが、子育て、お金、性など人生に関わる問題、そして虐待や貧困などの社会問題です。これらは社会福祉の分野でも取り組む問題ですが、社会福祉

では、主に問題が顕在化する前後のタイミングで支援を行います。それに對し、家政学では教育を通して問題を未然に防ぐことを目的としています。このように家政学が社会問題に取り組む根底には、「包括的に人々の生活を支える」という家政学の理念があります。家庭で解決できない問題だからこそ、社会全体で支える仕組みが必要なのです。実際、アジアやアメリカなどの諸外国では家政学を基礎に、人々の生活を支える仕組みが構築されています。なかでも、台湾は「家庭教育法」が制定され、「家庭教育センター」を拠点とした「親教育」「婚姻教育」などの様々な教育を開催しています。

今後は、諸外国のように、日本においても家政学の認知度を高めたいと考えています。それは、学問としてのステータスを高めることだけが目的ではありません。家政学を活かした仕組みを構築し、社会全体で個人や家庭が抱える問題を解決するために、政学という学問を広めていきたいと思います。

こんにちは 先輩。 #177

Healthy Choice 合同会社 代表
産業医

かんののりこ
神野範子さん

2002年法医学部国際関係法学科卒業。福岡県立福岡高等学校出身。大学卒業後、国際基督教大学大学院へ進学しました。2004年大学院課程修了後、医師を目指して金沢大学医学部へ編入。2009年に医師免許を取得後は、北海道、東京都の病院に勤務。その後、自らが代表を務めるHealthy Choice合同会社を設立。現在、産業医として活躍。



全ての学び、経験に意味がある。
その意味を見出せた時、
次に進む道が見えてくる。

STORY

大学時代は、留学や海外ボランティアを通して、自身の価値観を揺さぶられるような刺激を受けたという神野範子さん。

大学卒業後はより深く社会を知るために、国際基督教大学大学院に進学しました。その好奇心と行動力は大学院在学中にも存分に發揮され、世界一周旅行や国連機関でのインターンシップに挑戦するなど、常に問題意識を持ちどのように社会に貢献していくかを追求し続ける神野さんに、そのきっかけを与えた学生時代や自分の道を切り開くヒントを伺いました。

米国ジョージア州のマーサー大学への留学が実現。留学してすぐは、文化や生活様式の違いに戸惑うこともありましたが、徐々に適応し、今でも連絡を取り合う「生涯の友人」にも出会うことができました。一方で、日本では考

れられない貧富の差を目の当たりにし、帰国後もその衝撃が心に残っていました。そのような時、国連ハビタットのボランティアに参加し、大学院進学を決意しました。

振り返れば「学んだこと、経験したこと自分が自分にとってどのような意味を持つのか」を自問自答していた学生時代だったと思います。この経験に刺激を受け、2年次は海外派遣留学を目標に語学の勉強に励みました。その努力が実り、3年次後期から約1年間、

大学院時代には机上の学びだけでなく世界を肌で感じたいと思い、世界一周旅行や国連機関である世界食糧計画でのインターンに参加しました。その中で、世界には「健康であること」や「教育を受けること」を実現できること、ない人々がいるという現実に直面し、このことを感じられるような支援をしたい」という思いが芽生え、人々の心身の健康を支える医師

の道に進む決意をしました。

医学部に編入し、卒業後は、年齢や疾患にとらわれず、全人的包括的な視点に立って日本の前人の健康問題を解決することのできる家庭医療専門医として数年働きました。その後の領域においても人々のWell-being向上のために活動を展開していくのではなく、

会社に入社。「医師兼コンサルタント」という立場での第二のキャリアをスタートさせました。

現在は、自ら立ち上げた会社で産業医として「働く人の健康」を支えています。世界一周で何が起きているのか」を肌で感じるときに時間を使っていたといいます。様々な体当たりの経験の末、生涯の職業として選んだのが「医師」でした。

世界一周旅行や国連機関でのインターンシップに挑戦するなど、常に問題意識を持ちどのように社会に貢献していくかを追求し続ける神野さんに、そのきっかけを与えた学生時代や自分の道を切り開くヒントを伺いました。

私の座右の銘

DoやHaveの前に
Beに向き合い続ける

「○○しなければ」「○○を入れたい」ではなく、「どんな自分になりたいか」Well-beingとは、自分に内在する価値観が行動につながった時に感じる心地良さです。他人の意見に頼らず自分の価値基準で判断することを大切にしています。

医学部に編入し、卒業後は、年齢や疾患にとらわれず、全般的な視点に立って日本の前人の健康問題を解決することのできる家庭医療専門医として数年働きました。その後の領域においても人々のWell-being向上のために活動を展開していくのではなく、

会社に入社。「医師兼コンサルタント」という立場での第二のキャリアをスタートさせました。

大学院時代、研究の一環として読んだ一冊



ウイズコロナ時代では、最大限のコロナウイルス感染防止に取り組みながら、変化した需要をとらえた経営が求められます。

コロナ禍で業績が悪化している企業と伸びている企業がみられます。企業の売上高をみると、航空会社のANAホールディングス(株)における2020年4月～9月期の前年同期比は約72.4%減少しています。一方、コンピュータゲームなどの開発・製造・販売している任天堂(株)の2020年4月～9月期の前年同期比は約73.3%増加して、需要構造の変化への対応

コロナ禍で業績が悪化しています。

これらの2社はコロナの影響を受けた企業の例です。

コロナにより需要構造が変化しており、それを見据えた事業モデルを検討する必要があります。ANAはアフターコロナの展開として、需要変容に合わせたクラス設定や座席数の見直しを掲げています。また任天堂では、緊急事態宣言により外出を控える場面が需要を背景にゲーム機やシミュレーションゲームの販売が増えたことが売上高の増加要因の一つとなっています。

このたび、外国語学部の武末祐子教授、眞下弘子教授がフランス教育功労章を受勲しました。

このたび、外国語学部の武末祐子教授、眞下弘子教授がフランス教育功労章を受勲しました。これは、フランス政府公式の文化交流機関であるアンスティチュ・フランセ日本を通した日仏学術交流への長年に渡る貢献や、フランス語教育における功績などが評価されたものです。

2020年11月9日にアンスティチュ・フランセ九州にて叙勲式が執り行われ、フランス大使館文化参事官ステファンヌ・マルタン氏より両名に勲章が授与されました。

受勲について、武末教授は、「世界で、特にアジア圏でフランス語の重要度が上がっていると感じる。受勲は大変光栄であり、フランス文化・文学を伝えるため、語学教育のため、これからも尽力したい」と語り、眞下教授は、「表現の自由」をめぐってテロの犠牲となったフランスの中学校教員サミュエル・パティ氏が、10月の国家追悼式において教育功労章の最高位コマンドゥールを授与されたことを知り、この勲章の重みを実感した。フランスに関わる教育・研究に携わる者として、今後も社会に貢献していきたい」と語りました。



叙勲式での武末教授(中央左)、眞下教授(中央右)



フランス教育功労章 (Ordre des Palmes académiques)とは

歴史

フランス教育功労章(パルム・アカデミック)は1808年にナポレオンによって創設され、高等教育をも含む教育全般に携わる人に与えられる勲章です。特にフランス語教育やフランスの学術研究を積極的に日本へ紹介した人、または日本文化交流に寄与した人を対象とします。

等級

シュヴァリエ Chevalier、オフィシエ Officier、コマンドゥール Commandeurの3段階があります。駐日フランス大使と協議の結果、在京のフランス大使館文化部と科学技術部、西日本では大阪のフランス総領事館の3者のいずれかが、日本における推薦機関となります。審査は本国の国民教育・研究・技術省で行われます。ここ10年間に約110人の日本人が教育功労章を受勲しています。

出典

●在日フランス大使館ホームページ
<https://jp.ambafrance.org/article483>

教授のヨノナ力考

社会で起こっているさまざまな事象をさまざまな視点で語ります。

小川 哲彦
教授

横浜国立大学大学院国際社会科学研究科博士後期課程修了。博士(経営学)。佐賀大学経済学部を経て現職。専門分野は環境管理会計。

NEWS

読売新聞読書教養講座を開催

＜川越宗一さん、梯久美子さんが講演＞

2020年10月16日に直木賞作家の川越宗一さん、11月10日にノンフィクション作家の梯久美子さんを講師に迎え、読書教養講座を開催しました。

川越さんは「歴史を紡ぐ手法」、梯さんは「過去を追う 未来へつなぐ」というテーマで、本講座のコーディネーターを務める田村元彦・本学法學部准教授と語り合いました。

川越さんは講演の中で、「長い歴史の中で、人が自尊心を保つ姿や他者から

の干渉を受けることなく自らの事について決定する姿に興味がある。歴史上の偉人だけではなく、歴史の中に存在する一人ひとりのありのままの姿を表現していきたい」と語りました。

また、梯さんは、「ノンフィクションとは、皆さんが知らない『事実』を書くこと。一冊の本を書く上では、文字として『事実』を表すことを心掛けている」と述べました。

講演会後には学生とのトークセッションが行われ、川越さん、梯さんは学生の質問に応じました。それぞれが、創作の秘密や取材、執筆方法などについて率直に語り、学生たちは熱心に聞き



梯さんの講演の様子

入っていました。 読書教養講座は、読売新聞社活字文化推進会議主催の講座で今年16年目の開催となりました。例年、一般の方も含め多くの方に本講座をご参加いただいているですが、今回は、新型コロナウイルス感染防止のため、聴講を学内関係者に限定し、述べ60名の教職員・学生が参加しました。



川越さんの講演の様子

NEWS

安田菜津紀氏による外国語学部設置記念特別講演会を開催しました

2020年11月30日に、本学外国語学部アドバイザーであるフォトジャーナリスト安田菜津紀氏を講師にお迎えし、「今、世界で何が起きているのか? フォトジャーナリストが見たグローバルイシャー」と題した外国語学部1年生向け講演会(オンライン講演会)を開催しました。これは、本来であれば、外国語学部設置記念として2020年4月に行われるものでしたが、新型コロナウイルスの影響で延期、この度の開催となり、外国語学部1年生と教職員の約100名がビデオ会議システムを使って参加しました。

安田氏は、フォトジャーナリストを志すきっかけとなったカンボジア、内戦が続くシリア、東日本大震災被災地の陸前高田市での取材写真を交えながら自身の体験とグローバル社会の実像を紹介し、「無知であること、無関心であることは人を傷つける。グローバルに行動することとは、世界の誰かのことに関心を持ち、知ることである」と述べ、安田氏の考えるグローバル社会の

問題点と解決策を講演会参加者に提起しました。

最後に、安田氏は、「私は、ボランティアや学生時代の様々な経験から『写真を撮って伝える』ということに行き着いた。学生の皆さんには自分に何ができるのだろうと考えると思うが、外国语を使ったその先で何をするのかということを在学中に考えてほしい」と、外国语学部1年生を激励し、今後の学生生活を送る上のヒントを学生に与えてくれました。



講演会の様子



安田菜津紀氏 略歴

1987年神奈川県生まれ。特定非営利活動法人Dialogue for Peopleの副代表理事。16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたちを取材。現在、カンボジアを中心に、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で貧困や災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。写真絵本に『それでも、海へ陸前高田に生きる』(ボブラ社)、著書に『君とまた、あの場所へシリア難民の明日』(新潮社)など。上智大学卒。

NEWS

RKBお話アカデミー学生スタッフの朗読が放送されました

本学では、RKB毎日放送の共同企画「お話アカデミー」を実施しています。「お話アカデミー」は、朗読を通じて子どもたちに「想像と創造の種をまきたい」という願いのもと、西南学院とRKB毎日放送が、2010年より実施する、小学生を対象とした朗読コンクールです。このイベントは、本学のボランティア学生スタッフを中心に企画・運営され、今年度はコロナウイルス感染症拡大の影響を受け、活動はオンラインで行われました。

2月4日、RKBラジオの番組「アナウンサーの世界」において、ボランティア学生スタッフの活動の紹介や原稿朗読の様子が放送されました。



左からボランティア学生スタッフの花野友梨子さん(国際文化学部2年)、今村まどかさん(国際文化学部3年)、小湊麗以奈さん(経済学部3年)

NEWS

新規国際交流協定校(フランス、インドネシア、インド)のご案内

本学では海外の大学と国際交流協定を締結し、半年間または1年間の学生交換や短期語学研修を実施していますが、新たに以下の大学が協定校に加わりました。これにより、本学の国際交流協定校は、33カ国102大学(学生交換協定のある大学は32カ国88大学)となりました。



トゥールーズ大学ジャン・ジョレス校

Université Toulouse Jean Jaurès

URL <https://www.univ-tlse2.fr/>

1229年に創立されたトゥールーズ大学ジャン・ジョレス校は、フランス南西部のトゥールーズに位置する国立大学で、学生数は約30,000人。トゥールーズ市は、人口約45万人を有する国内第4位の都市で、フランス国内ではパリに次ぐUniversity townと呼ばれている。市内にはフランス4大河川の1つであるガロンヌ川が流れしており、自然豊かな落ち着いた環境で留学生活を過ごすことができる。

トゥールーズ大学ジャン・ジョレス校は、人文社会科学系の学部を中心として45以上の学士課程および修士・博士課程プログラムを有している。エラスマスによるヨーロッパ間の交流を中心とした国際交流が盛んで、150カ国から年間4,000人の学生を受け入れている国際色豊かな大学である。外国人向けのフランス語教育機関であるDEFLÉ(Département Études du français langue étrangère)を有しており、フランス語教育に定評がある。また、学士課程において多数の英語開講科目を提供しているため、フランス語と英語を学びたい学生にとって最適の留学先である。

派遣言語 フランス語、英語

派遣開始時期 2021-2022年度
(2021年8月出発)



ビーナス大学

BINUS University

URL <https://binus.ac.id/>



シンビオシス国際大学

Symbiosis International University

URL <https://www.siu.edu.in/>

1996年に設立されたビーナス大学は、インドネシアの首都であり、人口約1,000万人の大都市ジャカルタに位置する私立大学で、学生数は約33,000人。人文社会科学系を中心に7学部を擁しており、インドネシアにおけるトップクラスの私立大学として発展を続けている。QSランクイング2019においては、インドネシア第8位。大学としては1996年に始まったが、教育機関としては1974年が起源であり、教育の質の高さに定評がある。情報処理系に強い大学であるが、近年は国際化に力を入れており、すべての科目を英語で提供し、英語のみで学位が取得できる学部を有している。

派遣言語 英語
派遣開始時期 2021-2022年度
(2021年9月出発)

※シンビオシス国際大学は、各学部で学年暦が異なる。

海外派遣留学生制度については国際センターのホームページをご参照ください。

URL <http://www.seinan-gu.ac.jp/international/>

[お問い合わせ] 国際センター TEL:092-823-3346

NEWS

西南学院大学から法曹界へ「司法試験」に合格しました~

2020年の司法試験において、本学法科大学院から、5名が合格しました。難関を突破した皆さん、おめでとうございます。合格者の皆さんのメッセージを紹介します。



たかだ まさと
高田 誠さん
出身大学
九州大学法学部



ほりかわ やすひろ
堀川 康浩さん
出身大学
同志社大学文学部



よねもり ひろとも
米森 大知さん
出身大学
西南学院大学法学部



たかみね こう
高嶺 航さん
出身大学
西南学院大学法学部



まつふじ ひろこ
松藤 裕子さん
出身大学
福岡大学法学部

将来は弁護士の資格を生かして、新しいビジネスを創造したいという目標があります。そのためにも、人と人との繋がりやご縁を大切にしながら、「三方よし」のポリシーを持って仕事をしていきたいです。

「知りながら害をなすな」という精神のもと、真摯に依頼者と向き合って活動できる弁護士になりたいと思います。司法試験は努力ができた人が報われる試験です。法科大学院で真剣に取り組めば、必ず報われると思います。Plus Ultra!

依頼者との信頼関係を大切にし、依頼者のために事件解決に真摯に取り組む弁護士であります。法曹を目指そうと思った初心を忘ることなく、様々な依頼を通じて成長し、社会に貢献していきたいです。

仕事に情熱を持って取り組んで、依頼者と信頼関係を築き、笑顔と勇気と安心を与える弁護士になることが目標です。司法試験では基礎知識と応用力、文章力が求められるので、必要な力を見極めて勉強することが大切だと感じました。

NEWS

学生への修学支援(食料品等の配布)を実施しました(全7回)

本学では、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的に困窮している学生の負担を軽減するための修学支援として、食料品等の無料配布を継続的に実施しました。2020年6月から12月にかけて全7回にわたり実施されたこの支援では、延べ約1,300名の学生へ食料品等が配布されました。

同窓会からの寄付金で購入した食料品等をはじめ、西南ゆりの会、同窓生、教職員、関係機関からの寄付やフードバンク福岡の支援などを受け、多くの食料品等が集まりました。

食料品を受け取った学生からは、「こんなにたくさんいただけて嬉しいです」「本当に助かっています」とたくさんの喜びの声をもらっています。本学の食料品等の配布は全7回をもって終了しました。多くの方々からのあたたかいご支援に心から感謝いたします。

修学支援(全7回)の概要

<実施日および配布人数>

| 実施日 | 配布人数 |
|----------------|------|
| 第1弾 6月 18日、19日 | 131名 |
| 第2弾 7月 9日 | 188名 |
| 第3弾 7月 30日 | 200名 |
| 第4弾 9月 10日 | 187名 |
| 第5弾 10月 16日 | 195名 |
| 第6弾 11月 13日 | 195名 |
| 第7弾 12月 18日 | 197名 |

配布人数累計(延べ数)1,293名



計報



名誉教授・元文学部教授 片岡 章氏
かたおかあきら

本学名誉教授の片岡章氏が2021年1月、逝去されました。80歳。専門はイギリス文学(エリザベス朝演劇)。謹んで哀悼の意を捧げます。



名譽教授・元文学部教授 唐木田 芳文氏
からきだよしふみ

本学名誉教授の唐木田芳文氏が2021年1月、逝去されました。96歳。専門は地学、理学。謹んで哀悼の意を捧げます。

Calendar 2021 Spring

4 April

- 1日(木) 入学式(学部・大学院[法科大学院を除く])
- 2日(金) オリエンテーション(学部～6日(火))
- 7日(水) 前期授業開始(学部・大学院・法科大学院)

5 May

- 9日(日) 九州六大学野球春季応援合戦(対:福岡大学)
- 12日(水) 金曜日の振替授業(学部・大学院)
- 14日(金) 学院創立記念日(全学休講)
- 25日(火) 春季キリスト教フォーカス・ウィーク(～27日(木))
時間:10:20～11:20 場所:大学チャペル
- 31日(月) C.K.ドージャー先生記念日

6 June

- 中旬 九州地区大学体育大会夏季大会

西南学院大学公式 Facebook、Twitter、YouTube!

● Facebook ● Twitter ● YouTube



皆さまからの
「いいね!」を
お待ちしております!

Facebook <https://www.facebook.com/seinan.gu/>
Twitter https://twitter.com/seinan_gu

YouTube <https://www.youtube.com/channel/UC00MQ5bOFNxql6cDJop6NfA>

西南学院Letterにご登録ください!

メルマガ「西南学院Letter」は、西南学院のNEWSやイベント情報などをおよそ月2回の頻度でお届けいたします。

ぜひ
ご登録
ください!

INFORMATION

教員の新任・退職情報

お世話になりました

2021年3月31日付退職教員

<専任教員>

C. S. ピュー / 文学部英文学科 教授
武井 俊 詳 / 文学部外国語学科 教授
小島 平夫 / 商学部経営学科 教授
上垣 彰 / 経済学部国際経済学科 教授
村岡 伸秋 / 経済学部国際経済学科 教授
小林 博志 / 法学部法律学科 教授
赤尾 美秀 / 国際文化学部国際文化学科 准教授
福田 晴仁 / 商学部商学科 教授
鳥越 千絵 / 外国語学部外国語学科 准教授

<外国語教員>

今川 京子 / 言語教育センター 助教
山内 勝弘 / 言語教育センター 助教

はじめまして

2021年4月1日付就任予定者
※()内は担当科目

<専任教員>

山田 智久 / 外国語学部外国語学科 教授
(英語、外国語コミュニケーション(英語)、日本語)
横溝 紳一郎 / 外国語学部外国語学科 教授
(英語、外国語コミュニケーション(英語)、日本語)
岩本 武和 / 経済学部国際経済学科 教授
(国際金融論)
柿木 伸之 / 国際文化学部国際文化学科 教授
(哲学、美術、芸術学)
西脇 純 / 国際文化学部国際文化学科 教授
(キリスト教学、地中海宗教文化論)
吉野 直人 / 商学部経営学科 准教授
(現代企業論)
松尾 剛 / 人間科学部心理学科 准教授
(教育心理学、子どもの発達と学習、学習・言語心理学)
K. バークレー / 外国語学部外国語学科 講師
(外国語コミュニケーション(英語)、Global Issues)
橋本 翔 / 商学部経営学科 講師
(経営統計学)
石 錠 / 経済学部国際経済学科 講師
(中国経済論)
中村 秀郷 / 人間科学部社会福祉学科 講師
(精神保健福祉論、精神科リハビリテーション、精神保健福祉援助実習指導)
押尾 高志 / 国際文化学部国際文化学科 講師
(ヨーロッパ・地中海文化史)

INFORMATION

九州六大学野球春季リーグ戦・
西福戦(春季応援合戦)
開催のお知らせ

5月9日(日)第3試合
(15:00試合開始予定)

場所 今津運動公園野球場
試合 西南学院大学 対 福岡大学

*在学生は入場無料

*新型コロナウイルス感染症の状況によって、無観客での実施や中止になる場合があります



INFORMATION

2021年度前期 公開講座「西南コミュニティーカレッジ」のご案内

西南コミュニティーカレッジでは、「学部等提供講座」、「リカレント講座」、「教養講座」、「連携講座」のカテゴリーで、あらゆる世代の方々に「学びの場」を提供しています。今年度前期は、以下の講座を含む全12講座を開講しています。
※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、開講方式を変更、もしくは開講しない場合もあります。

● 西南コミュニティーカレッジは内容によって4つのカテゴリーにわかれています

学部等提供講座

本学の教育・研究などの知的資源を広く社会に還元することを目指して、学部および学内の諸機関が提供する講座です。

リカレント講座

社会の方々が再び教育の場で最新の知識や技術を習得し、仕事や社会活動に活用していただきたための講座です。

教養講座

本学の建学の精神に関わるキリスト教から哲学・心理・話学・文学・歴史・芸術・経済・社会など幅広いジャンルから提供する講座です。

全12講座
開講!



学生に受講してほしい講座

…オンライン形式による開講

グローバル・スタディーズへの新たな試み

提供
外国語学部

■講 師: 清宮徹(外国語学部外国語学科教授) 他4名
■開催期間: 6月17日(木)～7月15日(木) 18:30～19:30(全5回)
※本学の学生・教職員は無料。ただし、定員に制限があります。

今日の日本の女性と子ども
～新型コロナウイルス・パンデミックを超えていく～

提供
学部等横断

■講 師: 倉元綾子(人間科学部児童教育学科教授) 他3名
■開催期間: 5月11日(火)～7月6日(火) ※隔週18:00～19:00(全5回)
※本学の学生・教職員は無料。ただし、定員に制限があります。

運動不足病を予防する

提供
学部等横断

■講 師: 山崎先也(人間科学部社会福祉学科教授)、田原亮二(同准教授)
■開催場所: 西南学院百年館(松緑館)1階・多目的ホール
■開催期間: 5月18日(火)～6月29日(火) ※隔週18:00～19:30(全4回)

西洋写本学入門～解説練習編～

提供
大学博物館

■講 師: 下園知弥(西南学院大学博物館教員／助教・学芸員)
■開催場所: 西南学院百年館(松緑館)1階・多目的ホール
■開催期間: 6月25日(金)～7月30日(金) 18:30～20:00(全5回)

詳しくは

各講座についての詳細及び
お申し込み方法については、
ホームページでご確認ください。
【お問い合わせ】
社会連携課
TEL: 092-823-3952(平日9時～17時)
E-mail: sv-ext@seinan-gu.ac.jp



INFORMATION

本学教授の新著

学部生のための企業分析テキスト
-業界・経営・財務分析の基本-

たかはしきよし
高橋聰(他) / 編著 商学部商学科教授

おがわ てつひこ
小川哲彦(他) / 著 商学部商学科教授

● 2020年 創成社 本体3,200円+税 304頁

企業とは何か、学生に立ちはだかる難問である。しかし、この問いに的確にこたえられる学生はそう多くない。本書は、企業が活動する業界と経営戦略から企業そのものを知り、財務諸表のどこにそれらの影響が表れるのか、企業が今後、存続・発展していく可能性はあるのかを財務的視点から分析する手法を解説する。また、ケース・スタディを通じて分析スキルを得た学生が企業を実際に読み解いた分析結果を資料として示すことで、本学学生の研究成果を広く世に問うている。



『転生するイコン』
マルネサンス末期シエナ絵画と政治・宗教抗争-』
まつばらともお
松原知生 / 著 国際文化学部国際文化学科教授

● 2021年 名古屋大学出版会 本体1,800円+税 652頁

政治的分断と社会不安に苛まれる斜陽の小国—といつても現代の日本の話ではない。時は16世紀、イタリア中部の小都市国家シエナは、イタリア戦争と宗教改革の波に翻弄され、戦乱の末に滅亡する。この災厄の時代、「聖母の都市」シエナが生み出した中世の古き聖画像は、市民の団結を保証するシンボルとして動員され、新たな使命と生命を獲得する。本書はこの「イコンの転生」のプロセスをとり、美術と社会のダイナミックな相互関係のあり方を探求し、新しいイメージ論の試みである。

profile

2015年 人間科学部児童教育学科卒業
熊本学園大学付属高等学校出身。大学受験にあたり、教育関係への興味から児童教育学科へ進学。大学在学中は剣道部に所属し、週6日のハードな練習で仲間とともに心身を鍛錬する日々を送る。

教える分野の幅広さに惹かれ、小学校教員の道へ

将 来、子どもの教育に関わる仕事をしたいと、人間科学部児童教育学科に入学しました。大学で子どもの教育について学ぶうちに、幅広い分野についてまんべんなく教えることができる点に魅力を感じ、小学校教員を目指すことを決めました。

「必ず教師になる」という強い思いで勉強していたのですが、3年次に履修した小学校の教育実習では、約1か月間の実習中に何度も心が折れそうな思いを経験しました。初めて教師側の立場で学校生活を送った実習中、当初は慣れないことや分からぬことばかりで何をするにも時間がかかりました。また、そのような自分に気持ちばかりが焦って先走りしてしまうこともありました。

その後、教員採用試験に無事合格し、地元熊本県の小学校で社会人生活がスタートしました。3年目には最高学年である6年生を担任、同時に学校全体を動かす体育主任も務めました。様々な経験を通して、“学び続ける教師”のあるべき姿を教えていただいた、最初の配属校での3年間は、人生の基盤となっています。

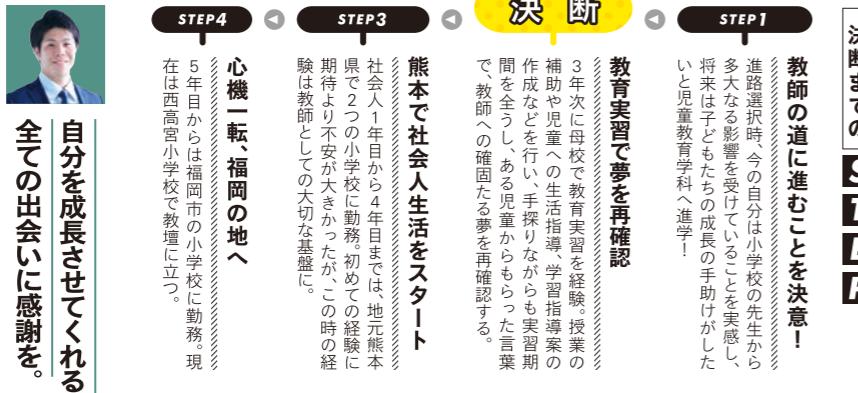


一年目から使用している時計。常に時間を意識して仕事をしているため、とても大切にしています。防水防塵で、体育の時間でも使用でき、非常に便利です。ストップウォッチ機能も活用しています。

教師となり知った、子どもたちの成長を感じられる幸せ

社 会人5年目、結婚を機に熊本県を離れることになりました。福岡市の教員採用試験を受験し、2019年から現在の小学校に勤務しています。2020年の春以降は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、感染対策や休校措置、オンライン授業の準備など、学校生活が一変。様々な変化に戸惑いながらも、子どもたちの健康と未来を守るために、一日一日を懸命に乗り越えています。毎回、決断や挑戦には大きな不安が伴いますが、その度に以前お世話になった校長先生がおっしゃっていた「頼まれごとは試されごと」という言葉を思い出します。頼まれるということは期待されていると同時に、相手が想像している以上の結果を出せるか試されているということです。どんな時でも周囲の期待を超えるよう、今後も努力を重ねていきます。

教師という仕事の魅力は、子どもたちの成長を間近で見られることです。彼らが何かに挑戦し、達成できた時には本当に輝く笑顔を見せてくれます。子どもたちの人間形成に少しでも役に立てたなら、私にとってこれ以上嬉しいことはありません。日々成長する児童の「今」に寄り添った指導ができるように、私自身も学びを忘れず、教師として成長していきたいです。



子どもの成長と笑顔が原動力!
学び続ける教師でありたい。